

昇圧回路V-UP16 車用結線図 Ver1.01

V-UP16の基本配線です

赤色 (+12V入力)

橙色 (+16V出力)

黒色 (アース)

イグニッションコイルの+側がわからない場合は 下記の方法で確認してください


イグニッションコイルに接続されているコード(カプラー)を すべて抜いてください
その状態で イグニッションキーをONの状態にして エンジンが始動できる状態にします
テスターの電圧計測レンジで コード(カプラー)配線の電圧を計測します
どこかにバッテリー電圧(+12V)が来ています これが+側となります

この結線図では イグニッションコイルのプラス配線以外は省略しております

実際は 2~4本の配線が結線されています

例では デストリビューター式、4気筒2コイル、4気筒4コイルのみですが

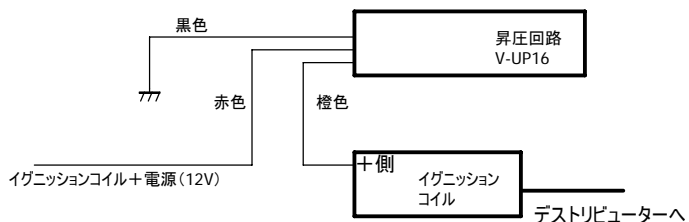
3気筒3コイル、6気筒6コイル共に基本配線は同じと考えてください

結線図の  の位置が車両配線図、実際の配線からわかっている場合は この場所に V-UP16を結線してもかまいませんが その場合確実に イグニッションコイルのみの接続であることを確認してください
その他の物の電源としても使われている場合 V-UP16が接続されている機器が故障する場合がありますので 注意してください

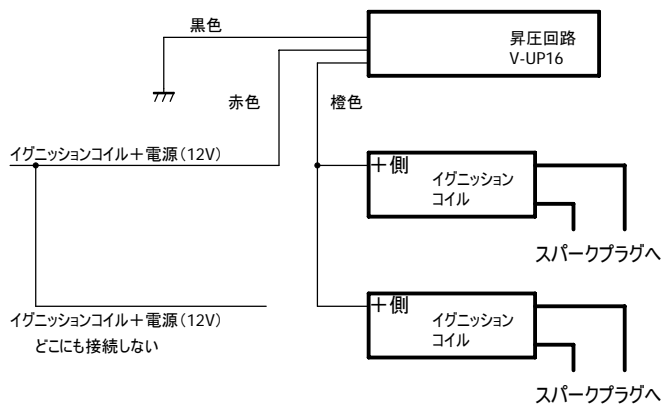
注意

今までコイルに接続されていた使用しない+側の配線は
ショートしないように テープ等で絶縁処理をしてください

イグニッションコイルが 1個の場合(デストリビューター式)



イグニッションコイルが 2個の場合



イグニッションコイルが 4個の場合

